

報道関係者各位

2017年3月10日

日本製薬医学会（JPhMed）、武田薬品工業の メディカルサイエンスリエゾン（MSL）認定制度に対する認証を発行

一般財団法人日本製薬医学会（The Japanese Association of Pharmaceutical Medicine: JPhMed、理事長：岩本和也、以下日本製薬医学会）は、製薬企業のMSL社内認定制度に対する認証事業として、武田薬品工業株式会社の社内MSL認定制度を審査した結果、2017年1月6日付で認証しました。

近年、海外では医薬品の市販後のエビデンス構築や、疾患・治療領域における高度な医学的・科学的情報の提供等を行う新しい職種としてメディカルサイエンスリエゾン（Medical Science Liaison: MSL、以下MSL）が注目されており、我が国においてもその部門を持つ製薬企業が急速に増加しています。しかし、MSLの活動の歴史は日本ではまだ浅く、その定義は様々で、いくつかの企業では独自の社内MSL認定制度を定めているものの、第三者の立場で評価する機関が存在していませんでした。日本製薬医学会は、医学的・倫理的な観点からのMSL活動の推進が急務であると考え、各社の社内MSL認定制度に対する外部評価としての認証活動（以下MSL認定制度認証事業）を2015年より開始し、販売促進活動からの独立性（コンプライアンス体制）、医学・科学性、教育体制の3つの観点からなる認証基準に基づいて、書面・実地審査等を含めた認証プロセスを実施しています。日本製薬医学会は、2015年5月31日付のアストラゼネカ株式会社の社内MSL認定制度に関する認証に引き続き、内資系の製薬会社としては初めて、武田薬品工業株式会社の社内MSL認定制度を2017年1月6日付で認証しました。日本製薬医学会は、今後もMSL認定制度認証事業を推進するとともに、本邦におけるMSLの実態に関するサーベイを初めとした様々な活動を通して、我が国における適切なMSL活動の発展に貢献していきたいと考えています。詳細については <http://japhmed.jp/msl/msl.html> をご参照ください。

なお、日本製薬医学会では、2017年4月14日に、東京にてMSLトレーニングカリキュラムに関するセミナーを開催します。配布資料は事前に製薬医学会のホームページ <http://japhmed.jp> に掲載する予定にしております。セミナーでは積極的なご意見やご質問をお待ち申し上げます。お申込は下記よりお願いいたします。（会場定員100名、事前申し込み制）

<http://bit.ly/JPhMed20170414>

メディカルサイエンスリエゾン (Medical Scientific Liaison、MSL) について

医学・科学における高度な専門性、学術知識や学位を持ち、社外・社内において医学的・科学的な面から製品の適正使用の推進、製品価値の至適化などを支援する職種。販売促進活動とは一線を引き、特に社外ではオピニオンリーダーや医学研究者などを訪問し、医学的・科学的な議論や学会活動などを通じて医学情報の伝達・入手を行っています。

一般財団法人日本製薬医学会について

一般財団法人日本製薬医学会は、医薬品の創薬から市販後管理に至るまでの幅広い領域における医学専門科目である製薬医学の普及啓発を責務として、産官学の各界で会員が活動しています。詳細については <http://japhmed.jp/> をご参照ください。

このプレスリリースに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

日本製薬医学会事務局

メールアドレス：zymukyoku@japhmed.org